

2009年6月17日  
株式会社コロナ

## 『コロナプレミアムエコキュート HX シリーズ』

### 経済産業省 資源エネルギー庁長官賞を受賞

株式会社コロナ(本社:新潟県三条市 社長:内田 力)は、『自然冷媒CO<sub>2</sub>ヒートポンプ式給湯機 コロナプレミアムエコキュート HXシリーズ』が、財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター主催の第11回 電力負荷平準化機器・システム表彰において、経済産業省資源エネルギー庁長官賞<sup>※1</sup>を受賞しました。

#### ★受賞機器の主な特長

本受賞対象機器である『自然冷媒 CO<sub>2</sub> ヒートポンプ式給湯機 コロナプレミアムエコキュート HX シリーズ』は、「エジェクスⅡ」<sup>※2</sup>搭載のヒートポンプユニットと貯湯タンクユニットの効率化、コロナ最新技術の「ES 制御」等で、業界トップクラスの年間給湯効率(APF)3.5<sup>※3</sup>を達成した商品です。

この度の受賞では、電力負荷平準化に加え、省エネ性・環境性・経済性 さらに、新規性や創造性を認めて頂きました。これは、2001年の発売から進化を続けたコロナエコキュートを評価して頂いたものと考えており、心から感謝申し上げますと共に、今後も地球温暖化対策の切り札とされるエコキュート<sup>※4</sup>の普及を強力に推進して参ります。

なお、当社は2001年4月に、世界で初めて家庭用エコキュートを開発・発売し、2002年に経済産業省資源エネルギー庁長官賞を受賞しています。



石田資源エネルギー庁長官(左)より表彰盾を授与される  
当社社長 (6月16日虎ノ門パストラルにて)



受賞対象機器:コロナエコキュート HX シリーズ

※1: 電力負荷平準化機器・システム表彰とは、電力負荷平準化対策を進めることは、安定的で低廉な電力供給を達成するうえで重要な課題であり、日本経済の高コスト構造の是正や国際競争力の向上、国民生活の向上だけでなく、省エネルギー、二酸化炭素排出抑制などにも寄与するものです。本表彰制度は電力負荷平準化に資すると認められる機器・システムを広く公募し、特に優れたものを表彰することにより、電力負荷平準化機器・システムの一層の普及および社会への啓発を図ることを目的としています。

※2: エジェクス/EJECS は㈱デンソーの登録商標です。

※3: 年間給湯効率は(社)日本冷凍空調工業会の規格である JRA4050:2007R に基づき、消費者の使用実態を考慮に入れた給湯効率を示すために、1年間を通してある一定の条件(一定の条件とは、東京・大阪を平均した気象条件、給水温度で42℃のお湯を1日に約425L 使用する条件等を想定したものです)のもとにヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量を表したものです。尚、値は省エネ運転モードである「控えめ」で測定した値であり、実際には地域条件、運転モードの設定やご使用条件等により変わります。年間給湯効率=1年で使用する給湯に係る熱量÷1年間で必要な消費電力量

年間給湯効率(APF)3.5 はプレミアムエコキュート CHP-HX371DA8 の数値です。

※4: 「エコキュート」の名称は、電力会社・給湯機メーカーが自然冷媒 CO<sub>2</sub>ヒートポンプ式給湯機の実称として使用しているものです。

本件についてのお問い合わせは下記へお願いいたします。

株式会社コロナ 広報室 <http://www.corona.co.jp>

〒955-8510 新潟県三条市東新保7番7号 TEL:0256-32-2111 E-mail:[info@hode01.corona.co.jp](mailto:info@hode01.corona.co.jp)